

BS12ch TwellV 「桂雀々の大判小判がじゃくじゃく〜BS12お宝噺〜」 (4月マンスリーゲスト：蛭子能収 毎週土曜よる8時)

蛭子能収がテレビ初披露の『ヨイトマケの唄』を熱唱！ 「まさに味の固まり！」と桂雀々も大絶賛!!

全国無料放送のBS12ch TwellVで放送中の『桂雀々の大判小判がじゃくじゃく』（毎週土曜よる8時）に、このたび4月放送分ゲストとして蛭子能収が出演します。ここでしか聞けない話、見れない姿が満載ですのでお見逃しなく！

1. 番組概要：

2011年に芸歴35周年を迎え、一念発起して大阪から東京に進出してきた異色の落語家・桂雀々。収録スタジオを桂雀々の定席、「すずめ座」に見立て、落語の要素をたっぷり盛り込んだ番組独自の空間に、桂雀々の気心の知れた文化人ならびに有名人たちをゲストとして呼びます。ゲストのパフォーマンス披露や、各トークテーマをもとに噺家・桂雀々として、また友人ならではのゲストの素顔に迫るお話をお聞きしてまいります。

番組ウェブサイト <http://www.twellv.co.jp/event/jak2/>

番組facebook <http://www.facebook.com/jak2okj2>



©BS12ch TwellV

#73 蛭子能収さん 第一夜 (4月11日初回放送 4月25日再放送)

#74 蛭子能収さん 第二夜 (4月18日初回放送 5月2日再放送)

今回のゲストは漫画家・蛭子能収。第一夜では1947年に熊本で生まれ、長崎で育った彼が23歳で上京し、漫画家になる道のりを紹介していきます。その流れで蛭子さんに雀々師匠の似顔絵を描いてもらうことになったのですが、あまりに独特な画風に師匠も思わず「誰？」とツッコむひと幕も。

続く第二夜では旅番組だけではうかがい知れない彼のキャラクターに深く迫ります。

蛭子さんといえば、やはりギャンブル。レトロパチンコの思い出、自身の名前が冠についた競艇の「蛭子能収杯」の話など、興味深いエピソードが次々と飛び出します。さらにテレビでは初披露という、美輪明宏の『ヨイトマケの唄』をアカペラで熱唱する場面も。雀々師匠も聴きほれるほどの歌声は一見の価値あり!?この模様は第一夜4月11日、第二夜4月18日の2回に渡って放送予定。

2. 出演者コメント：

◆桂雀々

蛭子さんの世界はホント独特というか、あんな雰囲気、計算して出せませんよ。芸人にありがちな「こうなったらおいしい」とか、笑いを欲しがるとか、そういうのが一切ない。

今回の収録はもう一つの蛭子ワールドというか、朴訥とした人間味が表れていると思いますので、視聴者のみなさんもぜひ見て欲しいです。蛭子さんはこれから先、年齢を重ねるにつれもっともっと味わいが出てくるんじゃないかな。今度はぜひ一緒に旅に行きたいです！

◆蛭子能収

歌はイベントでは何度か歌っていますが、収録が終って今、振り返ると恥ずかしいですね（笑）。自分では真面目に真っ当に生きているつもりなんですけど、周りの人が（自分の言動を）面白がっているのを見ると、なんだか不思議な気持ちになります。雀々さんは人当たりも優しいし、一緒にいるとホッとするので、今回はとても楽しい時間を過ごさせてもらいました。ぜひ僕も師匠と一緒に旅に行ってみたいですね。行き先は…どこでもいいです（笑）。

■BS12ch TwellV（トゥエルビ）について■

三井物産株式会社100%出資子会社が運営する24時間全国無料のBSデジタル放送局。スポーツや趣味教養など上質なエンタテインメント番組を総合編成でお送りしています。BS12チャンネル3桁番号222チャンネルです。